



イラク復興支援群活動報告

1 7 . 5 . 5

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 體 (5月5日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：救急車搭乗員教育（宿营地）
別紙第1「救急車搭乗員教育（宿营地）」
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
- 11カ所（サマーワ×5、マジット、スウェイル、ナジミ、ワルカ、ルメイサ、ヒラール）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
- アピンリッシュ道路施工状況確認（サマーワ）
- 3カ所（サマーワ×3）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
- ハイダリアPHC施工開始（サマーワ）
- カラマPHC竣工式（ワルカ）
別紙第2「カラマPHC竣工式（ワルカ）」
- 5カ所（サマーワ×2、ワルカ、ヒドル、マジット）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
- 3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
- サマーワスポーツクラブ施工状況確認
別紙第3「サマーワスポーツクラブ施工状況確認」
- 9カ所（サマーワ×8、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
- 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 體 (5月5日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 耐弾性強化施設補修
 - ・ 緊急CP補修
 - ・ 通信施設の機壁設置
 - ・ 役務コンボイ車両の誘導
 - ・ コンテナ再配置作業
 - ・ ヘリポート舗装
 - ・ 燃料庫補修工事
- その他
 - ・ 英軍ウェルカム屋食会参加のため、TFE、LD及びAMTGの各指揮官来訪
別紙第4「英軍ウェルカム屋食会（宿营地）」
 - ・ 群長、カラマPHC竣工式参加（ワルカ）
 - ・ 業支隊長、アルダイーム部族長葬儀弔問実施（マジット）
別紙第5「アルダイーム部族長葬儀弔問（マジット）」
 - ・ 別紙第6「砂 嵐」
 - ・ 対外発信関連：FUJ15月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ5両に対し約50t（約11,000人分）が配水された。
5月5日まで計約14,616t（約3,248,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
 - ・ 5月5日現在の雇用人員
医療（PHC等）122名、学校修復455名、道路補修18名、青年・スポーツ関連120名、
清掃事業関連10名、給水関連6名、通訳62名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、
し尿処理3名、清掃3名、耐弾性強化施設補修作業24名、エンジニア2名、タクシー20名、
床屋2名、弁護士1名、アドバイザー1名、電気工事3名、T-レックス操作等2名、緊急CP
補修5名、ヘリポート舗装5名、燃料庫補修工事3名

計911名

全 勤 (5月5日)

- ① クウェート分遣班
 - ・ 戦力回復支援
 - ・ 国境通過支援
 - ・ 部隊交代準備
 - ・ 取材対応準備
 - ・ サマーワ業務支援
- ② バクダッドLO
 - ・ 恒常業務
- ③ バスラLO
 - ・ 恒常業務
- ④ スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- ⑤ クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

自衛隊員道復興支援活動(補修等)の概要(5月5日成果之学校)

<p>アル・フラス小学校(サマワ) (1/17~5月下旬)</p> <p>活動全般 校舎2階建て、電気配線工事・トイレ補修 ・15名/日雇用</p>	<p>アル・フラス男子小学校 (4/18~5月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・25名/日雇用</p>
<p>アル・ハッティン小学校(サマワ) (2/2~5月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・9名/日雇用</p>	<p>アル・フラス小学校(ワル) (4/11~5月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・36名/日雇用</p>
<p>アル・イサー中学校(ワル) (4/30~7月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用</p>	<p>アル・シャラン小学校(マシク) (1/8~5月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・60名/日雇用</p>
<p>アル・ネール小学校(サマワ) (5月中旬竣工式典予定)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・2名/日雇用</p>	<p>ハビブ・イブ・ムスターハル小学校(スウエイ) (1/8~5月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・10名/日雇用</p>
<p>アル・イサハラ女子中学校(サマワ) (4/2~6月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・70名/日雇用</p>	<p>アル・ミサカ中学校(サマワ) (4/2~5月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・50名/日雇用</p>
<p>アル・マード小学校(サマワ) (4/25~7月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・25名/日雇用</p>	

上段:増大員数 下段:減人員数		人員現況																		【備考】 総員の文化及び 増大人員の内訳		
区分	所属人員	サマワ		クウェート		バグダット		バスラ		キャンプ・スファイ		ドバイ		国外		国内						
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出陣人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員				
5次支援隊	481	481	22 -0	480	-	0 -22	0	-	-	-	-	-	-	-	481	0 -0	480	0	0 -0	1	人員増減22名増減、総員数減 不歩の2164日に増減	
5次支援隊 派遣隊	10	10	8 -0	10	-	0 -3	0	-	-	-	-	-	-	-	10	0 -0	10	0	0 -0	0	人員増減3名増減	
業務支援隊	112	77	11 -0	70	25	0 -22	24	4	2 -2	3	4	0 -0	4	1	0 -0	1	0 -0	111	0	0 -0	1	業務支援隊73名(サマワ)増 減、他方面増減15名(サマワ) 増減から増減、派遣隊増減2 名(交代支援)増減から増減、業務 支援隊1名(キャンプ)増減、業務 支援隊増減2名(バグダット)増減 増減、他方面増減7名(サマワ) 増減(増減)増減(バグダット)増減、 人員増減不歩の21630日から 人員増減中
合計	603	558	35 -0	560	26	0 -47	24	4	2 -2	3	4	0 -0	4	1	0 -0	1	0 -0	594	0	0 -0	2	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:2名、FOMA使用者数:25名(第5次詳TV電話合計:182名、FOMA合計:594名)

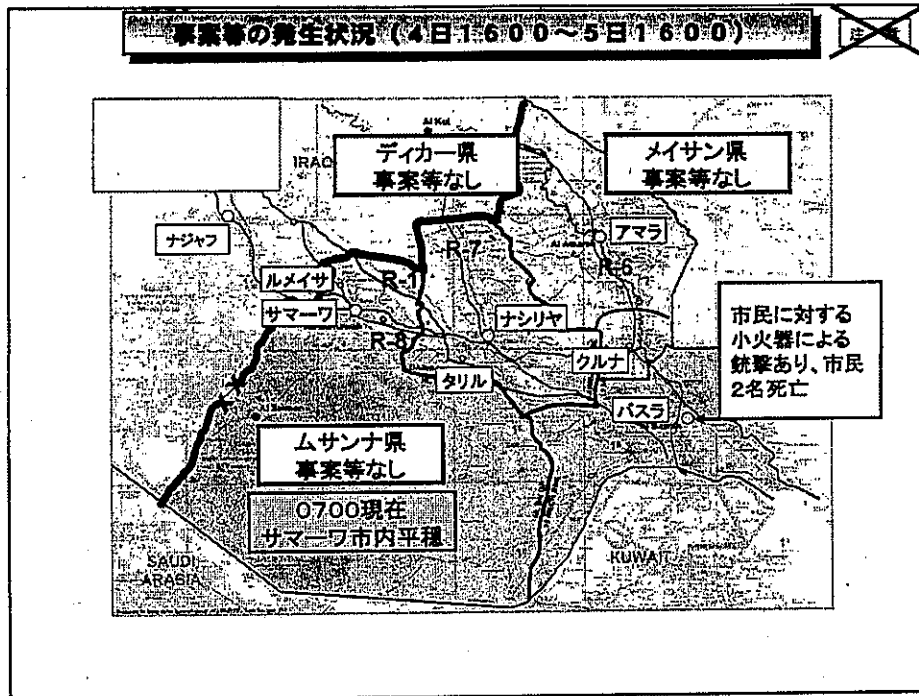
		車 両															計					
		小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃料	冷	セ	大	特		浄	重	溶	修	
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	口	設	タンク	タンク	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理	
IQ	サマワ	13	10	2	44	20	7		1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	187	
	シャイバ																					
	バスラ					1																1
	タリル																					
	バグダット																					
	計		13	10	2	44	21	7		1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	188
KW	キャンプ VA		1		2			2	1						6							12
	キャンプ アリアジャン																					
	計		1		2			2	1						6							12
総 計		14	10	2	46	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200	

装備の現況(武器)

		武器						
		単銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号単銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリアジャン							
	計							
総 計								

装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1底板亀裂	整備待ち 後送待ち
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンクランク不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	16	1	0	エンジン(ロッカーアーム破損)	整備調整中
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中



基地への侵入に注意

【概要】

- 武装勢力が多国籍軍、イラク治安機関及びイラク政府の施設への侵入を試みる(制服、偽造IDの使用等)事案に関する報告が増加
 - 雇用者の獲得工作(買収、同情・共感)
 - 監視による弱点の発見
 - ⇒ローカルのゲート通過要領
 - ・IDパスの発行要領
 - ・多国籍軍基地内での護衛なしで行動する地域等情報の入手
- 現地情報
 - 攻撃が成功した場合には、英国選挙・英国政府に圧力となる
 - 隷下部隊は、ローカル及び車両のゲートチェックを入念に

<評価>

- 英国選挙及び豪軍主力展開もあることから、ゲートチェック及び役務監視は引き続き厳重に

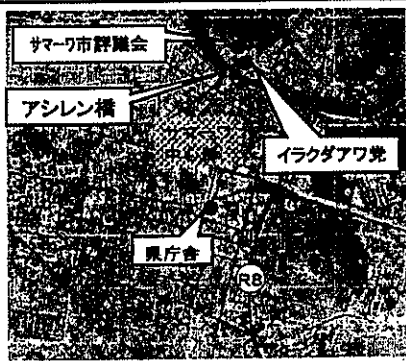
1日共同「サマワで爆発物発見 市評議会近く」続報

【記事の概要:30日サマワ共同】

- 市評議会近くで30日、何者かが仕掛けたとみられる爆発物を市民が見つけ、警察に届けた
- TNT火薬が仕込まれ、袋状のものに入れられて路上に置かれていた

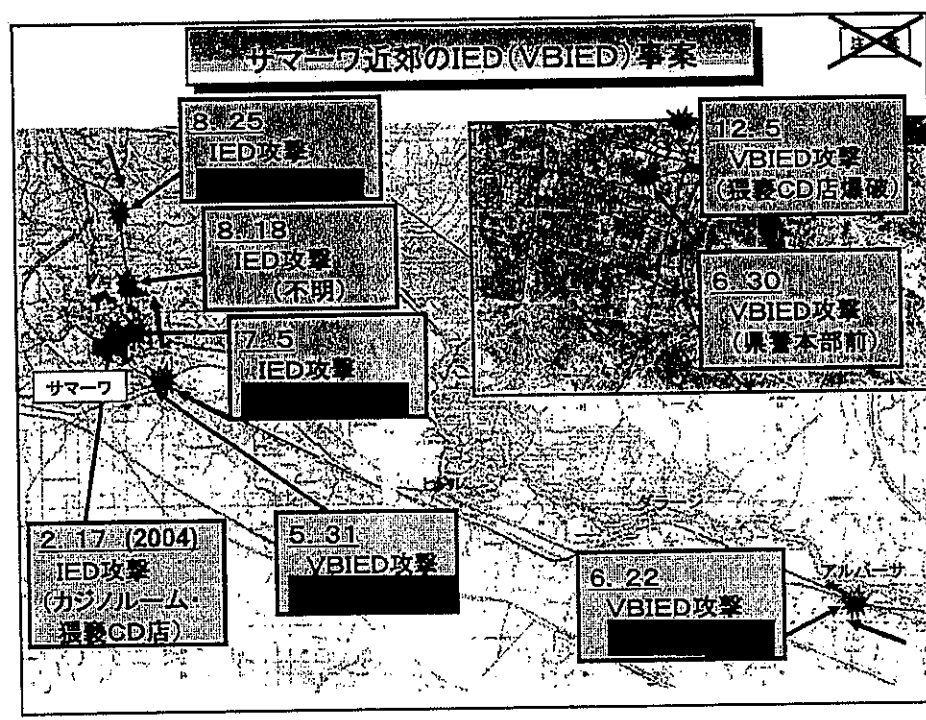
【3日1500現在判明している事項】

- 爆発物はアシレン橋の付近で発見(消防局が撤去・爆破)
- 2つのリモコン、電池、爆薬、木板で構成
- 英軍への通報は2日間遅延
⇒爆破処理されており、細部調査不能
- 3日現在、犯人像等につながる情報なし(目標が何であったかも不明)
- 「知事の家近く」との情報もあったが、知事はルメイサから通勤しており間違い(但し、アシレン橋を使用しているのは市民はみんな知っている事実)



<評価>

- 市内でのIED事案は、8月以来⇒消防局が処理できたことから複雑なものではない⇒対応の様子見している可能性も否定できず
- 英国選挙、豪軍主力展開を控えており、異物には十分警戒心を持って注意



VBIED新手法の傾向(4月)		
区 分	発 生 日	概 要
タクシーを使用	10日 13日	●イラクでは非常に良く見かけるため、不審がられず設置可能⇒増加傾向
交通渋滞を利用	13日 14日	●渋滞時に反対車線から接近し、多国籍軍車両を物色(接近容易) ●多国籍軍側からは不審車両と認識困難
民間車両を目標	13日、16日、 21日	●民間タイプの警備車両等を目標 ⇒ガナーがいなかったため、事前に射撃されるリスク減少
複合VBIED	2日、11日 14日	●ザルカウィGpの手法で数台が突破口を形成し、最後の1台が真の目標へ突入 ●成功例はないが、今後も継続 ⇒情報収集、偵察、予行が必要であり同Gpの組織力の高さを示している

●渋滞における低速走行時には周囲への注意(周辺だけでなく対向車の状況にも)が必要(ガナーの存在大)

『陸自12月撤退説がTVで放映』
<p>【概要】</p> <p>○5日1400頃から、複数のアラビア系TVにおいて、「日本隊が12月にイラクから撤退する」旨のニュースが放映</p> <p>●アル・アラビヤ、アラビア・サテライト・チャンネル、サウジ系TV「Alakhbarea」、レバノン系TV文字放送(日本の衆院議員の多数が年内撤退に賛同、との内容)</p> <p>○4日、共同が「12月イラク撤退で調整、9月にも国会へ通告」とのニュースを配信</p> <p>【TV放映を受けての市内等の反応】</p> <p>○ルメイササドル派(サドル派民兵関係者)</p> <p>「やはり我々の言ったとおりだ。日本は復興支援に来たのではない。米英軍を支援するために来た」「我々の主張が正しかったことの証明だ」「撤退するなら何故オーストラリア軍を呼び寄せたのだ」の発言</p> <p>●5月5日1600頃から緊急集会を開く予定</p> <p>○市内スーク等における市民の反応</p> <p>「にわかには信じがたい」、「日本企業が来て仕事が増える話はどうなった」「約束を果たしていない」等、一様に動揺・怒りが感じられる</p>
<p><評価></p> <p>●噂が広まる可能性は十分にあり、今後各所における反発等も予想されるため、市民感情及びサドル派の動向には特に注意が必要</p>

市南側で不審物

が処理

【概要】

○1430頃、 から陸自に
通報あり

「陸自宿営地東4Km付近で不審
物を発見、

が処理予定」

- 1030頃、付近の住民が白い
パンの男が不審物を置き去る
のを目撃、1300頃 に通報
- 調査の結果、「医療廃棄物」
であることが判明⇒爆破処理



<評価>

- 何者かが遺棄したものと思われる⇒爆発物ではなく事件性なし

イラク全土の全般情勢評価 (5. 5)		
(4月30日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続(北部(モスル)での攻撃増加) ●新政権発足に反発し、暫時攻撃増加する可能性(一日平均40~50件台⇒60~70件台) 	3/7追加 4/30追加
スンニ過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 	4/11追加
バース党残党	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●4/9のバグダッドでの大規模集会の成功により、存在をアピール⇒12月の選挙には単独で政治参加の可能性 	4/11追加
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●爆発物処理部隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) ●偽物IEDが増加傾向(対処手順を観察か) ●子供を使った手法に留意(IED点火、監視等) 	4/5追加 4/19追加

イラク南東部の全般情勢評価 (5. 5)		
(5月3日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	●比較的安定→多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト バース党残党	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バース党残党による多国籍軍(ハリ含む)への攻撃の可能性 ●英国総選挙に関連、世論操作のための攻撃の可能性 ●バスラ・メイサン県でIED増加傾向⇒迫撃砲等より効果的(殺傷能力及びメディアの関心) 	4/20追加 5/3追加
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在→最近の攻撃はサドル派民兵関与の可能性あり ●サドル派事務所はその存在感を増大させる可能性⇒一部の過激分子を抑えられるか否かが今後の鍵 	3/12追加 4/11追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し、カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンバは4/20開通予定) 	
タリル空港	IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒	
その他	南東部における遠隔操作爆弾が増加傾向	4/28追加

ムサンナ東の全般情勢評価 (5.5)



(5月2日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か ⇒蘭軍のようにスーク等で食事・休憩等しないため、親近感はないとの市民の声あり →明確な敵意等の表示は市内で見られず ●電力問題に関連し、市民のイライラ感増大(給水問題削除) ⇒陸自車両への大人からの投石に関連の可能性 	3/27追加 3/13追加 4/19追加 5/2追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり ●英国総選挙に関連、世論操作のための攻撃の可能性 	4/20追加
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談) ●サドル派民兵については特異動向なし 	3/5追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(筒し)を実施する可能性	
デモ関連	電力事情の悪化により、市内においてデモが発生する可能性は否定できず(サマーワ)	4/25追加

現地の気象情報

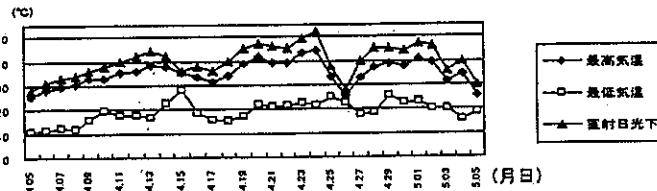
報告内容

サマータイム

日の出 : 0610
 日の入り : 1941
 天候 : 晴れ
 気温 : 最高25.3°C、最低18.7°C
 : 最高30.0°C(直射日光下)
 湿度 : 30.3%
 風速 : W 6~11 m/s



月間推移



5月6日(金)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	兼支隊長(J2)	役務警備員配置(S6)	警 術(S11)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0800-1000: 群長執務時間 1000-1100: 群活動VTR指導 1100-1600: 宿営地内業務	0800-1600: 宿営地内業務 2000: 県治安最高責任者対応	0530: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地	
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
		警備中隊計画	

5月6日(金)の活動予定

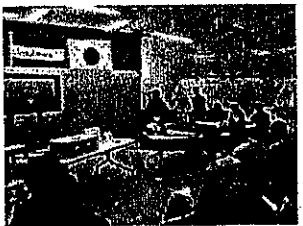
サマーワ本隊			
浄水活動(S12)	宿営地内工事、作業(S13)	群主力の行動(S15)	空中監視活動(S16)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0800-1600: 大量送水システム 整備・運転	0800-1600: ヘリポート舗装 0800-1600: 燃料庫補修作業	0800-1200: 指揮官時間 1300-1600: 整 備	0730-0730
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
給水隊計画	兼支隊S-4計画	各部隊長計画	群S-2計画

5月6日(金)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 部隊交代準備 輸送準備 CFLCCとの調整 米軍取付協力 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務

救急車搭乗員教育(宿営地)

別紙第1



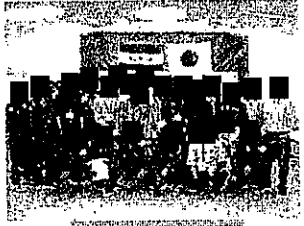
看護室に35名



実技展示



実習



教育参加者一同

カラマPHC竣工式(ワリカ)



ロープカット



社長スピーチ

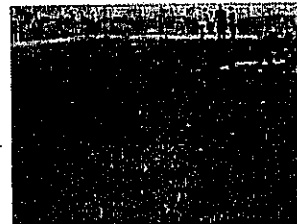


記念品の贈呈



式典参加者一同

サマーワスポーツクラブ施工状況確認



スポーツクラブ全景



施工中の状況



施工状況確認中の隊員

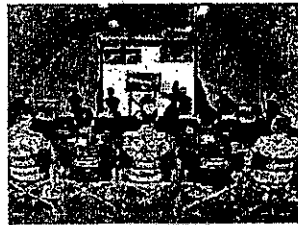
英軍ウェルカム昼食会(宿宮地)



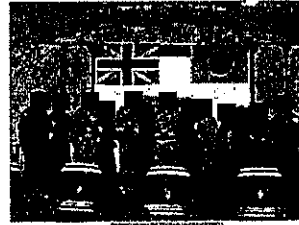
日英軍の各指図官



昼食会の様子

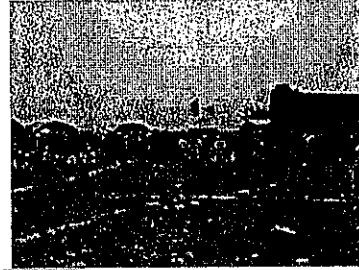
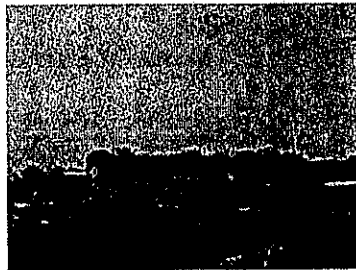


大飯演説



旗掲揚

アルダイーム部族長葬儀弔問(マソッド)

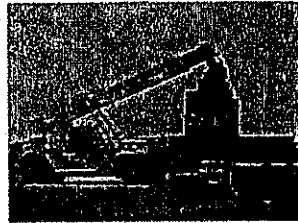
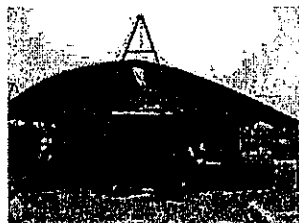


部族長の葬儀の様子

業務支援隊長が弔問した約10分間、他の参列者は、ダイファイヤーを自衛するとともに、道を開ける等日本隊に対し敬意を表していた。また、弔問時ムサンナ県内の主要な部族長約30名が参列しており、業務支援隊長を笑顔で迎えていた。葬儀は3日間続くとのこと。

砂 嵐

別紙第6



17. 5. 5

イラクがミサイルが(5月8日)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:
- カラマPHC竣工式参加のため不在につき、待になし。

イラクがミサイルが(5月6日)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
- 我々が、12月に撤退するのではないかとニュースが現地メディアに流れたことは大きな意味を持っている。い
らぬ誤解をあたえぬためにも、広報等は、この件に関する我々の応答要領を確実に東京に伝え、確認するよう
にせよ。
- 天候によっては、10D長の訪問日程が計画通りにはいかない可能性もあるので、不測事態のオプションを準備
するとともに、KW分遣班とも緊密に調整しつつ、よく詰めておくようにせよ。
- 本日、TFEが爆破処理をしたという不審物について、その細部情報をよく確認するようによ。また、何度か繰
返し投石事業が発生している地域については、その理由等、よく確認するようによ。
- 本日のような砂嵐の日は、下痢患者が発生しやすい。各指揮官は、隊員の健康管理に十分に注意せよ。



バグダッドLO日々業務報告(5月5日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威 [redacted] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [redacted]、バグダッドは [redacted]、モスルは [redacted]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 情報資料の送付 15件 (2) BIA P出迎え (3) その他通常業務
4 明日の予定	(1) MNC I 副司令官 [redacted] に対する活動概要ブリーフィング (2) 情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	



バスラLO日々業務報告(5月5日)



区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空域 [redacted] - 脅威レベル : [redacted] - 警戒態勢 : [redacted]
2 特記事項	[redacted]

区 分	内 容
3 本日の業務	(1) 輸送機隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の駐屯地(基地)管理関連 NSE (National Support Element) 関連 (3) 定例情報収集：情報要約書、MND(SE)SITREP、MSR・ASR脅威情報等を送付 (4) 定例会議への出席：司令部朝会議・夕会議、J2認識統一会議、J3認識統一会議 (5) 各種会議参加調整 (6) J3部長等MND(SE)主要幕僚のサマーワ訪問調整：5月14日予定 (7) イラク陸軍10師団駐屯地開所式代理参加(バスラ基地内)
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 各種会議等調整 (5) MND(SE) 主要幕僚のサマーワ訪問調整
5 その他(備考)	特になし

クウェート分遣班業務報告		17.5.5
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告：所属人員24名 展開支援1名 事故2名(サマーワ業務支援1名、戦力回復1名) 現在員23名 <input type="checkbox"/> 戦力回復支援、国境通過支援、部隊交代準備、取材対応準備等実施	<input type="checkbox"/> 天候：晴(砂嵐) <input type="checkbox"/> 気温：24～39℃ (直射日光下の最高気温45℃)	
本日の活動状況		
恒常業務	その他	
<input type="checkbox"/> 戦力回復支援(キャンプバージニア～クウェート国際空港) ・戦力回復実施者の輸送支援 ・旅行者者と次週戦力回復について調整、支払 <input type="checkbox"/> 国境通過支援(ナビスタ) 役務輸送車両の国境通過支援 <input type="checkbox"/> 部隊交代準備 部隊交代に関するMMの実施	<input type="checkbox"/> 取材対応準備(キャンプバージニア) 憲軍及びメイヤーセルとの調整 <input type="checkbox"/> サマーワ業務支援 分遣班1名が警備中隊車両で陸路移動し、サマーワで業務調整 <input type="checkbox"/> 韓国軍兵士輸送支援(キャンプバージニア～クウェート国際空港) 現地部隊からの要請に基づく韓国軍負傷者の輸送支援	
明日の予定		
恒常業務	その他	
<input type="checkbox"/> 部隊交代準備(キャンプバージニア) キャンプバージニアの宿泊施設の準備 <input type="checkbox"/> 輸送準備(クウェート市内) サマーワに送る量等の貨物輸送準備	<input type="checkbox"/> OCFLCCとの調整(キャンプアリフジャン) 5・6次群部隊交代及び6次群長表敬に関して <input type="checkbox"/> 米軍取材協力(キャンプバージニア) 米軍広報誌の写真撮影対応	
その他(教訓・要望事項等)		
特になし。		